

第90回
日本獣医麻酔外科学会

第102回
日本獣医循環器学会

第57回
日本獣医画像診断学会

第90回 日本獣医麻酔外科学会大会長
浅野和之 (日本大学)

第102回 日本獣医循環器学会大会長
亘 敏広 (日本大学)

第57回 日本獣医画像診断学会大会長
中山智宏 (日本大学)

2015年

後援：公益社団法人 埼玉県獣医師会

春季合同学会

6/19金・20土・21日 大宮ソニックシティ

<http://www.sonic-city.or.jp/>

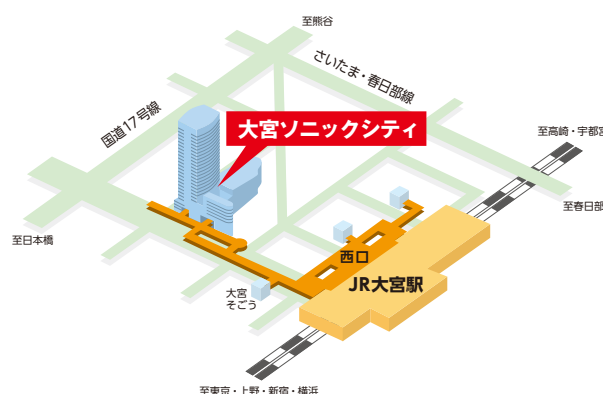
学会連絡先

浅野和之【日本大学生物資源科学部獣医学科獣医外科学研究室】

〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野 1866
TEL: 0466-84-3370 FAX: 0466-84-3370

事務連絡先：演題登録、事前登録などのお問い合わせ (株) タスプ

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 2-9-19
TEL: 03-5970-3990 (代) FAX: 03-5970-3997 E-mail: info@tasp.co.jp



参加費

	会員・後援獣医師会員	非会員	学生・大学研修医 当日登録のみ・要学生証提示
事前登録	10,000円	14,000円	
当日登録	12,000円	16,000円	2,000円
懇親会	5,000円		

事前登録振込先

ゆうちょ銀行 口座番号：00130-3-639016

口座名：2015年春季合同学会

※ 郵便振替払込取扱票にて、2015年5月31日までにお払い込み下さい。払い込みの確認で事前登録とさせていただきます。当日不参加の場合のご返金はできませんのでご了承下さい。

演題募集

合同学会では一般発表の演題を募集します。下記の要領で作成し、演題登録をして下さい。

■日本獣医麻酔外科学会にて一般演題の発表を希望される先生へ

今回の日本獣医麻酔外科学会では、すべての一般演題を対象としてアワード審査を行います。一般演題の登録において下記事項に注意して下さい。

1. 「研究報告」と「症例発表」の分類
2. 同じ内容を他の学会で口頭発表していないこと
3. 症例を使用した臨床研究における飼い主のインフォームドコンセント
4. 実験動物を使用した研究報告における実験動物倫理委員会等の承認

抄録作成要領

- 1 : Microsoft Wordで作成。
- 2 : A4横書きで1ページのみ、約1500文字
- 3 : 演題、名前(所属)、本文の間にそれぞれ1行空けて下さい。
口演者には名前の前に○を付けて下さい。
- 4 : 日本獣医麻酔外科学会では、研究報告と症例発表に分けて募集します。
- 5 : 日本獣医循環器学会は、症例検討会での症例発表についても募集しております。
演題登録は下記web上にて行っておりますので、アクセスして演題登録フォームに従って選択して下さい。

演題登録

▶ <http://www.tasp.co.jp/entry-subject.15h.html>

上記にアクセスして演題登録フォームに従って記入の上、送信して下さい。
各学会ホームページからもアクセス出来ます。

応募締切

▶ 応募締切：2015年4月10日(金)午後6時

なお、今回はプレゼン用データの事提出は予定しておりません。学会開催時にご自分のノートパソコンかデータ(USBメモリやCD-Rなど)をお持ちいただく予定です。詳細は発表者宛に後日ご連絡致します。

《日本獣医画像診断学会の応募締切は4月20日(月)とします。》

日本獣医循環器学会の一般演題および症例検討につきまして、演題の採否および発表日時は大会長にご一任下さい。結果は学会ホームページ(<http://www.jsvc.jp/>)に掲載致します。

若手獣医師による若手獣医師のための Basic セミナー

演題募集中。日本獣医麻酔外科学会では、若手獣医師による演題を募集します。このセミナーは、専門的知識や技術の取得を目指している若手獣医師に教育講演の機会を設けることを目的としています。積極的に応募してください。(1演題45分、合計6演題、演題名自由、抄録はwordで作成し、A4横書きで3ページまで、約4500字)

応募締切：2015年4月10日(金) 応募先：endai@tasp.co.jp

応募要領：演題名、氏名、連絡先をメール本文に明記の上、抄録を添付してお送り下さい。

日本獣医麻酔外科学会サテライトセミナー(対象：日本獣医麻酔外科学会会員のみ)

ドライラボ

1. TPLO (Tibial Plateau Leveling Osteotomy) [催行予定人数：20名]

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

講師：原 康(日獣大)、山口伸也(YPC東京動物整形外科病院)、川田 睦(ネオベッツVRセンター)、藤田幸弘(麻布大)

2. ステント術 [催行予定人数：20名]

共催：インフィニティ・メディカル

講師：Dr. Sarit Dhupa (California Veterinary Specialists, USA)、Dr. Jeffery Solomon (University of Pennsylvania, USA)

●申し込み開始：4月20日(月)午後1時から

※申し込み方法など詳細につきましては、日本獣医麻酔外科学会のホームページ(<http://www.jsvas.net>)をご参照下さい。

日本動物リハビリテーション学会

招待講演

「リハビリテーション医療のしくみ：チームアプローチとガイドライン」

講師：佐鹿博信(横浜市大医学部)

■ 合同企画

基調講演 (Keynote speech)

「ヒトの肝臓外科に学ぶ」

講師：高山忠利 (日大医学部)

特別企画

「獣医療における新しい技術の開発」

講師：Dr. Sarit Dhupa (California Veterinary Specialists, USA)

Dr. Jeffery Solomon (University of Pennsylvania, USA)

(1) 胃腸管イメージングの進歩：新しいモダリティー

(2) 僧帽弁閉鎖不全に対する新しい外科療法 (Mitrex)

合同シンポジウム

《日本獣医麻酔外科学会・日本獣医循環器学会》

「血栓症の治療を考える」

(1) 血栓形成のメカニズム：亙 敏広 (日大)

(2) 獣医学領域における血栓症の治療：平川 篤 (ペットクリニックハレルヤ)

(3) 医学領域における末梢血管の血栓症の治療：中村哲哉 (日大医学部)

(4) 総合討論

■ 日本獣医麻酔外科学会

【整形外科専門部会】

教育講演

(1) Salter-Harris 型骨折：原田恭治 (日獣大)

(2) 胸腰部椎間板ヘルニアの診断と治療：相川 武 (相川動物医療センター)

リフレッシュコース

(1) 長管骨骨幹部の骨折の治療：本阿彌宗紀 (東大)

(2) 脊椎疾患の外科適応症と鑑別診断：長谷川大輔 (日獣大)

シンポジウム

「小型犬の前十字靭帯疾患治療アップデート」

(1) Introduction：川田 睦 (ネオベッツVRセンター)

(2) 関節鏡検査：山口伸也 (YPC 東京動物整形外科病院)

(3) LSS：板本和仁 (山口大)

(4) TPLO：藤田幸弘 (麻布大)

(5) CBLO：池田人司 (オールハート動物病院)

(6) 総合討論

パネルディスカッション

「動物の義肢・装具を考える—開発する側と使用する側からの提言」

(1) 望月 学 (東大)

(2) 林 満 (勝松本義肢製作所)

(3) 太田亟慈 (犬山動物総合医療センター)

(4) 島田旭緒 (東洋装具医療器具製作所)

(5) 森 淳和 (DVMs どうぶつ医療センター横浜)

(6) 総合討論

【軟部組織外科専門部会】

教育講演

(1) 乳び胸：石垣久美子 (日大)

(2) メラノーマ：富張瑞樹 (帯畜大)

リフレッシュコース

(1) 肛門外科：高木 哲 (北大)

(2) 開胸術：秋吉秀保 (大阪府大)

■ 日本獣医循環器学会

認定医講習会

講座23「犬・猫の後天性心臓弁膜症」：町田 登 (農工大)

講座24「犬・猫の後天性心臓弁膜症」：小山秀一 (日獣大)

講座25「犬・猫の後天性心臓弁膜症」：小山秀一 (日獣大)

講座26「感染性心内膜炎」：町田 登 (農工大)

講座36「猫の心筋症 (各論1)」：青木卓磨 (麻布大)

講座37「猫の心筋症 (各論2)」：青木卓磨 (麻布大)

■ 日本獣医画像診断学会

検定講習会

(1) 骨格レントゲン読影法1：夏堀雅宏 (北里大)

(2) 骨格レントゲン読影法2：夏堀雅宏 (北里大)

(3) 腹部超音波診断法：前田貞俊 (岐阜大)

教育講演

(1) 肺CTで知っておきたいパターンとサイン：山谷吉樹 (日大)

(2) 脳と脊椎のMRI読影の基礎・応用

—撮影したMRIをどうやって診断する？—：伊藤大介 (日大)

合同シンポジウム

《日本獣医麻酔外科学会・日本獣医画像診断学会》

「脳腫瘍治療の現状と進歩」

(1) 獣医学領域における脳腫瘍外科の現状：北川勝人 (日大)

(2) 脳腫瘍に対する情報誘導手術：藤井正純 (名大医学部)

(3) 悪性脳腫瘍に対する光線力学的療法の開発と実践：秋元治朗 (東京医大)

(4) 総合討論

合同シンポジウム

《日本獣医循環器学会・日本獣医画像診断学会》

「心エコーの可能性を追求する」

(1) 小動物臨床における心エコー図検査の実際：藤井洋子 (麻布大)

(2) 猫の心筋疾患における心機能評価：杉本佳介 (麻布大)

(3) ヒトにおける心エコー：渡辺弘之 (東京ベイハートセンター)

(4) 総合討論

シンポジウム

「内視鏡外科の現状と将来」

(1) 診断的腹腔鏡：坂井 学 (日大)

(2) 治療的腹腔鏡：江原郁也 (ルカ動物医療センター)

(3) 胸腔鏡：浅野和之 (日大)

(4) 総合討論

パネルディスカッション

「皮膚のReconstructive surgery」

(1) 皮膚欠損の治療機転：山添和明 (岐阜大)

(2) 皮膚欠損の保存療法：山本剛和 (動物病院エル・ファール)

(3) 減張法と皮弁法：藤田 淳 (東大)

(4) 皮膚欠損の外科的修復の実際：中島尚志 (手術室)

(5) 総合討論

【麻酔・疼痛管理専門部会】

教育講演

(1) 痛みのメカニズム：西村亮平 (東大)

(2) 麻酔薬の動態シミュレーション：飯塚智也 (東大)

リフレッシュコース

(1) ウサギの麻酔：小沼 守 (大相模動物クリニック)

(2) 気道確保の基本の“基”：鎌田正利 (東大)

シンポジウム

「気道確保と呼吸管理」

(1) 長濱正太郎 (VASサポート)

(2) 井芹俊恵 (山口大)

(3) 小沼 守 (大相模動物クリニック)

(4) 総合討論

パネルディスカッション

「アルファキサロンを導入して」

(1) 太田 稔 (JRA)

(2) 木村太郎 (木村動物病院)

(3) 山下和人 (酪農大)

(4) 総合討論

パネルディスカッション

「ACEI/ARBの使い方：エビデンスを踏まえた現状と近未来」

(1) オーバービュー：竹村直行 (日獣大)

(2) 慢性腎臓病：宮川優一 (日獣大)

(3) 犬の僧帽弁閉鎖不全症：上地正実 (どうぶつ循環器病センター)

(4) 猫の心筋症：藤井洋子 (麻布大)

(5) 総合討論

症例検討会

モデレーター：竹村直行 (日獣大)、藤井洋子 (麻布大)

シンポジウム①

「鼻腔腫瘍の治療を考える—放射線治療の向こう側」

(1) 概要 (診断と治療)：細谷謙次 (北大)

(2) 再照射：森 崇 (岐阜大)

(3) ラジオ波焼灼：中山智宏 (日大)

(4) アクアリジンオレンジを用いた治療法：圓尾拓也 (麻布大)

(5) 光線力学的療法 (PDT)：浅野和之 (日大)

(6) 総合討論

シンポジウム②

「2次診療施設へ画像診断を依頼する際に考えること」

(1) CT検査—腫瘍症例について：坂大智洋 (新潟動物画像診断センター)

(2) MRI検査—神経症例について：中本裕也 (Kyoto AR)

(3) 総合討論

2015. 6/19 金

(プログラムについては変更になる場合があります)

[illegible]

2015. 6/20 土

■展示会場 第1展示場《B1F》12:00~18:00

[illegible]

2015. 6/21 日

■ **展示会場** 第1展示場《B1F》9:00~16:00

[illegible]